

# く め な ん

令和3年 12月 17日  
久米南中学校便り NO.10  
校長 下 山 洋



## 「いそがしく 時計の動く 師走かな」 正岡子規

月日が経つのは本当に早いものです。いつの間にか12月となって、今年もあと2週間となってしまいました。12月になるといつもこの正岡子規の句が思い出されます。12月は『師走』とも言います。『師走』とは本来は旧暦の12月の別称だそうですが、今では新暦の12月のこととして普通に使われています。

師走の意味としては諸説あるようですが、「師は先生という意味やお坊さん、お師匠さん、兵隊さんなどという説で、とにかく忙しく走りまわる時期である。」という説や、「師は仕事の意味で、仕事が終わる。」という意味の説もあるそうです。

いずれにしても忙しい時期であることは間違いありません。まさにこの俳句のように時計の動きは同じでも、心はせわしく感じる時期です。年末年始の準備で世間も慌ただしくなります。事故やケガ、風邪など健康に注意して師走を乗り切って行きましょう。

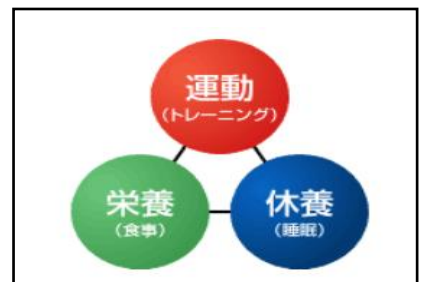
## いよいよ25日から冬休み！～規則正しい生活を～

ところで、アスリートが自分の競技力を向上させるための方程式は

**練習×休養×栄養＋努力＝勝利** と言われています。

生徒の立場に置き換えてみると、○練習→勉強、○休養→睡眠、○栄養→バランスの良い食事、○努力→継続すること ということになるでしょうか。さあ！25日(土)から冬休みです。しかし、まだコロナ感染症は収束したわけではありませんが、クリスマスにお正月など、楽しいことが待っていますね。大切なことはやはり新しい生活様式を意識して、けじめのある規則正しい生活をすることです。特に3年生は「冬を制す者、受験を制す。」勉強・休養・栄養の3つのバランスを崩すことなく自分の進路決定に向けていい時間を過ごしてください。また、1・2年生の皆さんも計画的に課題をすませて、3学期からの生活に備えてください。3学期の始業式は1月11日(火)です。始業式では元気な顔をみせてください。それでは、少し早いですがよいお年を！

保護者の皆様、今年も本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。



### ＜ウサギとカメの話＞

皆さんはウサギとカメの話を知っていますよね。では、カメがウサギに勝った理由を知っていますか？それは、ウサギはカメを見たからです。そしてカメは自分のゴールだけを見続けたからです。人生というのは、人は自分よりも優れた能力がある人を見て抱いた劣等感や不快な感情が「負け」の現象をつくることがあります。また、能力の劣った人に目を向けて仕事などを疎かにする人もいます。ですが、本当の勝利者は常に自分のペースを見失わずにゴールに向かって歩み続けている人です。人生の成功は決して早い人が勝つとは限らない。強い人が勝つとは限らない。本当に勝つというのは諦めず自分の目標を見失わずに歩み続ける人ですその人が最後に勝つのです。

青木 仁志 「心に響く話し方」より  
受験生の皆さん、自分の目標（ゴール）を見失わず、ゆっくり確実に前に進んでください。